

はじめに

平成31年（令和元年）度、草ヶ江小学校は、児童数876名、職員数63名、学級数29学級でスタートしました。

「やさしさとたくましさをもち チャレンジする子ども」を合い言葉とし、学力・体力・心の調和のとれた子どもをめざします。

PTA・地域の皆様と協力して、ともに歩み成長し続ける草ヶ江小学校でありたいと願っています。職員一同、力を合わせてチャレンジして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1 校訓（知・徳・体の視点から）

- ① 物を大切にし 礼儀を正しくします（徳）
- ② 正しく考え 最後までやりぬきます（知）
- ③ よく働いて みんなのお役に立ちます（徳）
- ④ いつも元気で しっかり学習にはげみます（体）
- ⑤ お友だちと力を合わせ りっぱな草ヶ江校をうちたてます（徳）

2 教育目標

人間尊重の精神を基盤として、心身共に健康で明るく、知・徳・体の調和がとれ、たくましく生きる強い意志と実践力を持った心豊かな草ヶ江っ子の育成

3 経営方針

やさしさと、たくましさをもち チャレンジする子ども
— 学力でも 体力でも 心でも —

4 教育像

（1）めざす児童像

- あいさつ・返事ができる子ども
- 自他を大切にできる子ども
- 自分で判断・行動し最後まであきらめずチャレンジする子ども
 - ① くーくじけないで ……………（なんどでも さあチャレンジ）
 - ・進んで体を鍛え、健康の保持・増進に努める子・自分の目標に向かって、最後までやり抜く子
 - ② さーさがしだそう ……………（友だちのいいところ 自分のいいところ）
 - ・生命・人権を尊重し、優しく思いやりのある心で接する子
 - ③ がーがんばる心……………（最後まで 学習・あそび 当番かつどう）
 - ・学習のめあてを持って、進んで学ぶ子・最後まで探求し、新しいものを創り出していく子
 - ④ えーえがおいっぱい ……………（にこにこあいさつ）
 - ・挨拶・礼儀などの基本的な生活習慣を身に付けた子
 - ・人の立場を尊重し、仲良く協力し、公平・公正な行動のできる子

(2) めざす学校像

- 子ども・教師が生き生きと活動する学校
- 教職員にとって、自分の力を十分に発揮できる、やりがいのある学校
- 安心・安全で教育環境が整った学校
- 保護者・地域が主体的に関わる学校

(3) めざす職員像

- チーム草ヶ江を合い言葉に共に高め合い、多様な価値観を持つ職員集団
- 教育者として使命感と誇りを持ち、責任感のある職員
- 子どもありきをスタートとし、人権感覚を高め続ける職員
- 「育成指標」等を参考に、専門性を高める続ける職員

5 指導の重点

(1) 福岡スタンダードの具現化（特色ある学校作り）

- ① 「草ヶ江 あいさつ 日本一」の推進（あいさつ）
 - ・「立ち止まって」・「相手の目を見て」・「はりのある声で」・「帽子をとって」・「おじぎをして」など
- ② 清掃活動の充実（掃除）（ピフォーアフター）
 - ・「モクモク」「きびきび」「ピカピカ」（黙って、時間を守り、きれいに）
- ③ 基礎学力の充実・学習規律の徹底・家庭学習の定着（自学・とも学）
 - ・児童が自らの考えを書くことを大切にした学習過程を確立・学び合いを意識した学習
 - ・「めあて」と「まとめ」を明記した指導の継続
- ④ 夢と希望を持たせる活動（チャレンジ・立志）
 - ・すぐにあきらめない・体験学習の充実・1/2成人式（4年生）

(2) 確かな学力の向上・・学習のめあてを持って進んで学ぶ草ヶ江っ子の育成

- ① 一人一人の学力課題の把握と個に応じたきめ細やかな指導
- ② 教育課程の見直しによる授業時数の効果的活用
- ③ ティームティーチング・少人数指導・一部教科担任等多様な学習形態を取り入れ、児童一人一人の能力や個性・適性に応じた学習の展開
- ④ ふれあい学び舎事業の推進
- ⑤ 外国語教育の充実

(3) 豊かな心の育成・・生命・人権を尊重し、優しく思いやりの心で接する草ヶ江っ子の育成

- ① 道徳の時間の充実とよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うための指導方法の工夫・改善、教材や資料の活用の工夫
- ② 規範意識教育の充実
- ③ アントレプレナーシップ教育の推進

(4) 健やかな体の育成・・健やかな心と体をつくる実践力を持った草ヶ江っ子の育成

- ① 体力向上の推進を図る体育・運動の日常化
- ② 新体力テストの実施による体力課題の把握と向上のための取り組み
- ③ がん教育，食育の推進
- ④ 交通安全，防災教育の推進